



美深高等養護学校3年生

# 手作り商品並びにぎわう

## 西條名寄店で恒例の販売会

【美深・名寄】美深高等養護学校（大泉貞哉校長）3年生26人による製品販売会「手作りの店 ぴうか堂」が、19日午前10時から西條名寄店1階催事場にぎわいを見せた「手作り」の店 ぴうか堂」

で開かれ、手作りの商品を取りそろえ、にぎわいを見せた。

生徒たちでアンケートを取って決めた。会場では、木工科がカントリーボックス、工業科がブックスタンド、被服デザイン科がトートバッグ。農業科が越冬キャベツ、食品デザイン科がパウンドケーキなど、

さまざまな製品を販売した。開店前から大勢の買い物客が訪れ、にぎわいを見せる中、生徒たちは手作りの製品をPRして接客。商品が次々と売れていく様子を見て、やりがいを感じていた。（中村）

卒業前の恒例となっている販売会で毎年、好評を得ており、社会自立に向けて必要な能力や態度の成長を把握することなどを狙いとしている。

本年度も昨年4月か